

令和元年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立伏虎義務教育学校
作成日	令和2年3月9日

1 教育目標

心豊かで、自ら学び、夢と希望を持ってたくましく生きる人間の育成

2 学校自己評価についてのご意見

	進んで学び、しっかり考える子供	心豊かで、思いやりのある 優しい子供	健やかに、たくましく生きる 元気な子供	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の勉強がわかる。 (前期児童95%) 授業は楽しく分かりやすい。 (後期生徒90%) 話し合いを通じて考えを深め広げる。 (前期児童・後期生徒80%) 資料や文章、話の組立てを工夫して発表できる。 (前期児童70%・後期生徒60%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校が楽しい。 (前期児童・後期生徒95%) 私はそうじを一生懸命している。 (前期低学年児童95%) みんなそうじを一生懸命している。 (前期高児童90%・後期生徒85%) 誰にでもあいさつができる。 (前期児童90%) みんな気持ち良いあいさつをしている。 (後期生徒85%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校は、子供の安全確保・健康管理のための取組を行っている。 (前期・後期保護者90%) 学校は、将来の進路や職業について適切に指導している。 (後期保護者80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校は、子供の活動の様子を、保護者に分かりやすく伝えていく。 (前期・後期保護85%)
意見 見 点 目 標 に 対 す る	<ul style="list-style-type: none"> 勉強が分かることは、毎日の学校生活の基本であると思う。子供によって理解の差もあると思うが、普段の取り組みを大切にしたい。 指標のポイントを上げることばかりにとらわれないで、のびのびとした指導のもとで、成長させてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供たちの良いところ、成長をしっかりと認めて「ほめる」ことがとても大事だと思う。学校だけでなく、家庭での子供へのことばかけをもっと大切にしていかなければならない。 清掃は、子供達にとって、豊かな心を養う、心の清掃にもつながると考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 地震や事故が発生したときに、自分の力に対応できるように子供たちを育ててほしい。 子供たちが色々な経験を積んで、自分の夢を広げていく教育環境を作ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子を引き続き地域にしっかりと発信してほしい。
意 見 組 み 状 況 に 対 す る	<ul style="list-style-type: none"> 授業参観の場で、子供たちが自分の意見をしっかりと発表している様子を見かける。 毎日、生き生きと子供たちが活動できるようにするには、様々な授業の工夫があると思うので色々なことに挑戦してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 床をしっかりと雑巾で磨いている姿を見かける。力を合わせて一生懸命に取り組める大切な教育活動だと思う。 清掃に対する意欲が低下してきていることが気になる。 いじめや不登校の問題にもしっかり取り組んでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 食を通して、子供達が交流できる場を大切にしたい。 朝からグラウンドを走っている子供達、見守っている先生方の姿に学校の活気を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> HPの更新も昨年に比べ早くなってきた。地域への伏虎通信の配布もありがたい。 メールで、不審者情報などもいち早く伝えてくれている。 交通指導員、民生児童委員としての見守り活動を継続していきたい。
果 取 に 組 む 適 切 さ の 検 証 結	<ul style="list-style-type: none"> 「話し合いで考えを広げる」活動は難しいことかもしれないが、これから子供たちが身につけなければならない大切な力だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 何事においても、後期生が前期生の良いお手本になるように頑張してほしい。 あいさつの声が小さくなってきている。見守りたいとしてもしっかり声をかけていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 不審者対応への取り組みについてはこれからも継続してよりベターな方策を考えてほしい。 成長盛りの子供にとって、食育は大変有意義と考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 3地区の横のつながりを強化し、子供を中心に地域みんなが学校に協力していきたい。
改 善 年 度 法 に 向 け て の 意 見	<ul style="list-style-type: none"> 「わかやま創造科」の充実、子供たちの「進んで学び、しっかり考える力」の高まりに繋がっていくと思うので、今後の取り組みに期待したい。 	<ul style="list-style-type: none"> いじめなくそうデー、道徳の時間を大切にして、豊かな心を持った子供を育ててほしい 子供たちの掃除が難しい場所については、清掃ボランティアを募集して行うのはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 大災害に備え、様々な状況での避難訓練を考えてほしい。 SNSの世界から子供を守らなければならない。携帯電話、スマホの使い方を積極的に学ばせる指導してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子を知りたい。学校からのお便りやHPをもっと充実させてほしい。 学校ボランティアが必要な場合、運営協議会がコーディネートできるように協力していきたい。

3 その他のご意見

育友会の講演会は、子育てを通して、自分たちの生き方を考える良い場にもなっているので、保護者や地域の方にもっと多く参加できるように工夫できないか。